

2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス

 コード番号 4928 URL <https://www.noevirholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 俊

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 羽生 光嘉 (TEL) 078-303-5121

四半期報告書提出予定日 2019年8月2日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績 (2018年10月1日～2019年6月30日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	44,618	2.2	9,408	2.5	9,561	3.0	4,930	12.5
2018年9月期第3四半期	43,677	6.2	9,176	9.3	9,282	7.8	4,383	0.3

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 4,823百万円(7.9%) 2018年9月期第3四半期 4,472百万円(△10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	144.35	—
2018年9月期第3四半期	127.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	81,701	50,651	61.7
2018年9月期	82,809	51,998	62.6

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 50,416百万円 2018年9月期 51,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	180.00	180.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	180.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,500	2.9	11,700	3.1	11,900	2.8	8,000	2.0	234.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期3Q	34,156,623株	2018年9月期	34,156,623株
② 期末自己株式数	2019年9月期3Q	56株	2018年9月期	56株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期3Q	34,156,567株	2018年9月期3Q	34,365,314株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間（2018年10月1日～2019年6月30日）

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	43,677	100.0	44,618	100.0	940	2.2
化粧品事業	32,890	75.3	34,267	76.8	1,376	4.2
医薬・食品事業	9,370	21.5	8,982	20.1	△387	△4.1
その他の事業	1,415	3.2	1,367	3.1	△48	△3.4

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	9,176	21.0	9,408	21.1	231	2.5
経常利益	9,282	21.3	9,561	21.4	278	3.0
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4,383	10.0	4,930	11.1	546	12.5

当第3四半期連結累計期間（2018年10月1日～2019年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が進み緩やかな回復を続けているものの、海外経済の不確実性などにより、景気の動向は不透明に推移しました。

当社グループが事業を展開する国内外の市場においては、消費者の多様な潜在需要が見込まれます。

このような環境の中、中期経営計画のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高44,618百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益9,408百万円（同2.5%増）、経常利益9,561百万円（同3.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,930百万円（同12.5%増）となりました。

化粧品事業は、売上高34,267百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益10,275百万円（同3.5%増）となりました。カウンセリング化粧品の売上は、高級品シリーズが堅調に推移しました。セルフ化粧品の売上は、好調に推移しました。

医薬・食品事業は、売上高8,982百万円（前年同期比4.1%減）、セグメント利益1,054百万円（同28.7%増）となりました。販売費及び一般管理費の効率的な運用などにより増益となりました。

その他の事業は、売上高1,367百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益37百万円（同69.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,108百万円減少し、81,701百万円となりました。主に、未収入金が1,777百万円、現金及び預金が1,089百万円それぞれ減少したことと、商品及び製品が1,123百万円、建物及び構築物が531百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ239百万円増加し、31,050百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金が444百万円、流動負債（その他）が322百万円それぞれ増加したことと、長期預り保証金が389百万円、未払法人税等が179百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,347百万円減少し、50,651百万円となりました。主に、前期末配当6,148百万円による減少と、親会社株主に帰属する四半期純利益4,930百万円により、利益剰余金が1,241百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は61.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の28,701百万円に比べ1,307百万円減少し、27,393百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は6,888百万円（前年同期比3,713百万円の収入増）となりました。主に、増加要因として、税金等調整前四半期純利益9,563百万円、減少要因として、法人税等の支払及び還付2,821百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は1,880百万円（前年同期比991百万円の支出増）となりました。主に、有形固定資産の取得による支出1,607百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は6,233百万円（前年同期比9,138百万円の支出減）となりました。主に、配当金の支払6,146百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年11月7日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,775	27,685
受取手形及び売掛金	11,764	11,308
商品及び製品	6,618	7,741
仕掛品	104	89
原材料及び貯蔵品	1,448	1,576
未収入金	4,087	2,309
その他	546	578
貸倒引当金	△23	△28
流動資産合計	53,321	51,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,259	4,791
機械装置及び運搬具（純額）	2,717	2,640
土地	13,716	13,713
リース資産（純額）	1,331	1,254
建設仮勘定	601	765
その他（純額）	222	252
有形固定資産合計	22,849	23,417
無形固定資産		
のれん	2	310
ソフトウェア	131	125
その他	91	78
無形固定資産合計	225	515
投資その他の資産		
投資有価証券	2,490	2,435
退職給付に係る資産	192	230
繰延税金資産	2,477	2,393
その他	1,277	1,491
貸倒引当金	△25	△44
投資その他の資産合計	6,413	6,506
固定資産合計	29,488	30,439
資産合計	82,809	81,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,000	3,445
リース債務	115	113
未払金	3,119	3,048
未払法人税等	2,155	1,975
賞与引当金	81	61
返品調整引当金	391	388
その他	938	1,261
流動負債合計	9,802	10,294
固定負債		
リース債務	1,325	1,244
長期預り保証金	13,875	13,485
繰延税金負債	432	480
退職給付に係る負債	5,240	5,185
その他	135	360
固定負債合計	21,008	20,756
負債合計	30,811	31,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319	7,319
利益剰余金	43,796	42,555
自己株式	△0	△0
株主資本合計	51,115	49,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	913	838
為替換算調整勘定	△97	△209
退職給付に係る調整累計額	△95	△86
その他の包括利益累計額合計	720	541
非支配株主持分	162	235
純資産合計	51,998	50,651
負債純資産合計	82,809	81,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	43,677	44,618
売上原価	15,134	15,670
売上総利益	28,542	28,947
販売費及び一般管理費	19,365	19,538
営業利益	9,176	9,408
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	13	11
受取保険金	1	60
その他	101	86
営業外収益合計	121	164
営業外費用		
為替差損	12	11
その他	2	0
営業外費用合計	15	11
経常利益	9,282	9,561
特別利益		
固定資産売却益	10	2
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	50	2
特別損失		
固定資産除売却損	39	0
特別損失合計	39	0
税金等調整前四半期純利益	9,294	9,563
法人税、住民税及び事業税	4,685	4,431
法人税等調整額	160	117
法人税等合計	4,845	4,549
四半期純利益	4,448	5,014
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,383	4,930

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	4,448	5,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	△75
為替換算調整勘定	△45	△123
退職給付に係る調整額	2	8
その他の包括利益合計	23	△190
四半期包括利益	4,472	4,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,412	4,751
非支配株主に係る四半期包括利益	60	72

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,294	9,563
減価償却費	1,360	1,290
のれん償却額	34	2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	△23
返品調整引当金の増減額(△は減少)	29	△2
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	49	△92
受取利息及び受取配当金	△18	△17
為替差損益(△は益)	△0	1
投資有価証券売却損益(△は益)	△40	—
固定資産除売却損益(△は益)	29	△1
売上債権の増減額(△は増加)	208	413
たな卸資産の増減額(△は増加)	△979	△1,272
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,149	452
預り保証金の増減額(△は減少)	△372	△389
その他	△210	△254
小計	7,182	9,694
利息及び配当金の受取額	17	16
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△4,024	△2,821
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,175	6,888
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△72	△70
定期預金の払戻による収入	72	70
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	90	—
有形固定資産の取得による支出	△1,009	△1,607
有形固定資産の売却による収入	35	5
無形固定資産の取得による支出	△3	△14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△263
投資活動によるキャッシュ・フロー	△888	△1,880
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△9,971	—
配当金の支払額	△5,313	△6,146
その他	△87	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,372	△6,233
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27	△82
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,113	△1,307
現金及び現金同等物の期首残高	40,350	28,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,237	27,393

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	32,890	9,370	1,415	43,677	—	43,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	142	142	△142	—
計	32,890	9,370	1,558	43,819	△142	43,677
セグメント利益	9,925	819	122	10,867	△1,690	9,176

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,690百万円の内訳は、セグメント間取引消去523百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,214百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	34,267	8,982	1,367	44,618	—	44,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	127	127	△127	—
計	34,267	8,982	1,495	44,745	△127	44,618
セグメント利益	10,275	1,054	37	11,366	△1,958	9,408

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,958百万円の内訳は、セグメント間取引消去520百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,478百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。